

2019年度

# さくらんぼ



1月号

社会福祉法人 舞鶴市社会福祉協議会

舞鶴子ども発達支援施設「さくらんぼ園」(Tel.64-5798・FAX62-9171)

## 新年明けましておめでとうございます。

令和2年が始まりました。12月が終われば、新しい年になる。それを毎年繰り返していますが、とりわけ元旦は、気持ちも新たになるものです。皆様におかれましては、ご家族おそろいで、よいお年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

6日より療育が始まりました。

12月の園だよりに、桜の落ち葉掃きから開放されたということを書きました。実はそのとき、もう桜の枝には、冬芽(花芽と葉芽)が出ていました。桜は、4月に花を咲かせます。学校に長く勤めていたので、私にとって、桜は、花見の花ではなく、入学の花です。この寒い冬、一見何の変化もないように見えますが、桜は、春(開花)の準備を始めているのです。



さて、10月に保護者アンケートをお世話になりました。その中に、「子どもは、さくらんぼ園に毎日行きたがるほど好きみたいです。」とか、「『今日さくらんぼ?』と、何回も聞くほど楽しみにしています。」という保護者の声がありました。子どもたちが、さくらんぼ園に楽しさを求めて来てくれていることは、待ち受ける側としては、本当に嬉しいことです。

さくらんぼ園の療育は、子どもたちにとって、いつも楽しいとは限りません。自分の思いどおりにならず、ときには嫌な思いをすることがあります。遊びの最中に、友達ともめることもあります。このように、いろいろあるときはあるけれど、子どもたちは、さくらんぼ園に来ます。それは、活動すること自体の楽しさ、活動を通して先生や友達とつながる楽しさ、机上課題に取り組む中でできるようになる楽しさなど、根底に、さくらんぼ園での楽しさをもっているからです。私たちは、子どもたちの期待に応えられるよう、楽しさの味わえる療育を基本にしていくことが大事であることを、アンケートを通じ改めて思いました。

年長の子どもたちは、さくらんぼ園に通ってくるのが、あと3ヶ月となりました。4月、桜の花に迎えられ、元気に入学し、楽しい学校生活をスタートさせてほしいです。残りの日々、春に向けて療育を充実させ、それぞれの子の「冬芽」をしっかりと育てたいと思っています。

私たち、職員一同、子どもたちがいきいきと活動し、生きていく力を身につけることができるよう、力を合わせて療育に取り組んでいきたいと、決意を新たにしています。本年も、保護者の皆様をはじめ、関係機関の皆様方のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

園長 小谷 和弥  
職員一同

# 1月

## 療育表



月	火	水	木	金
		1 元 日	2 休 日	3 休 日
6 午前療育 午後療育	7 午前療育 午後療育	8 午前療育 午後療育	9 午前療育 午後療育	10 午前療育 午後療育
13 成人の日 	14 午前療育 午後療育	15 午前療育 午後療育	16 灘先生来園 午前療育 午後療育	17 午前療育 午後療育
20 午前療育 午後療育	21 午前療育 午後療育	22 午前療育 午後療育	23 午前療育 午後療育	24 午前療育 午後療育
27 午前療育 午後療育	28 午前療育 午後療育	29 午前療育 午後療育	30 午前療育 午後療育	31 午前療育 午後療育

### 予 定

16日(木) 灘先生来園日



14日(火)～より、令和2年度就学児童(年長児)を対象とした学校との連絡会を実施します。  
〔就学先の先生に療育の様子をみていただきます〕  
注：尚、木曜日については23日に実施します。

◎山下浩二臨床心理士の相談は、随時、受け付けます。

【年長児の保護者の皆さまへ】

今年度の卒園式を3月17日(火)に行う予定です。

何かとご多用のことと思いますが、お子様と一緒に出席していただきますよう、お知らせ致します。

尚、詳細については、改めてご案内します。



◎2月4日(火)～ 10日(月)は親子療育を行います。  
今年度最後の親子療育です。出席していただきますようお願いします。



### 12月の母親教室の様子

令和2年になりました。新しい年も子どもたちが元気に過ごすことができるようにと願います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨年12月の母親教室では、簡単なおもちゃを製作してもらいました。『紙皿の皿回し』が出来上がると、その場で回す体験もでき、他のお母さんたちとティーブレイクをしながら楽しい時間を過ごせたようです。

4月からスタートしたグループでお母さん同士の輪も広がり、よい交流ができました。今後も、保護者の方々のつながりの場として母親教室に参加してもらえると嬉しく思います。ありがとうございました。



さくらんぼ園 主任  
佐藤 育代